



三富新田 落ち葉掃きのお誘い

～循環型農業を応援して里山を守り・未来に繋げましょう～



ところざわ倶楽部「所沢の自然と農業サークル」

昨年 3 月に未来に残すべき農法として三芳町・所沢市・川越市・ふじみ野市の「武蔵野の落ち葉堆肥農法」が「日本農業遺産」に認定されました。

認定農家である三芳町上富の伊東農園さんの落ち葉掃きのお手伝いを計画致しました。

＜落ち葉掃きに参加して、循環型農業を応援し、里山を守り・未来に繋げましょう＞

1. 日 時:2019 年 1 月 26 日(土) 9:00 集合～14:00 頃まで(今年は早目に終わっています)

※集合場所は、「伊東農園さんの駐車場」です。(地図参照 今年と同じ場所です)

2. 場 所:埼玉県三芳町上富 1388-3「伊東農園(江戸屋 弘東園)」tel:049-258-2711

3. 持ち物:汚れても良い服装、マスク、軍手、帽子、雨具、タオル、飲み物、長靴が好ましい

※お弁当は、伊東農園さんをご厚意で用意して頂きます。

4. その他

①参加費は無料です。お誘い合わせの上参加して下さい。グループ参加、お子さまも大歓迎です。

②気持ちの良い雑木林の中での休憩や昼食時の交流、懇談も楽しいですよ！

＜今年のスナップです＞



■主催:伊東農園さん、 協賛:NPO 埼玉森林サポータークラブさん

■申し込み連絡先:「所沢の自然と農業サークル」清水迄 ①氏名 ②住所 ③電話番号を
e-メール jshimizu@po1.dti2.ne.jp 又は、fax 04-2944-8835 で連絡願います。

■申し込み期限:1 月 15 日までをお願いします。

【伊東農園(江戸屋 弘東園)さんの紹介】・詳細は <http://www.edoya-koutouen.com/index.htm> 参照

三富新田の「上富」で、さつま芋とお茶の栽培と加工、販売を行っております。これからの農業として注目されている「6 次産業化」を既に実践されている先鋭的な農家さんです。又、今年 3 月に「日本農業遺産」として認定された「武蔵野の落ち葉堆肥農法」では、実践活動の審査や雑木林の保全・再生の活動拠点の提供等、推進活動の中心的役割を担いました。更に、会長を務めている三芳町川越いも振興会が平成 27 年度「農林水産祭村づくり部門」の天皇杯を受賞するなど、まちおこしの先頭に立って活躍されています。

<伊東農園さんの地図>

※道路沿いに「江戸屋弘東園」の看板有り。埼玉県入間郡三芳町上富 1388-3 tel 049-258-2711

※駐車場は、伊東宅の道路の反対側「上富連武館」の奥です。..入り口で担当者が案内します。

※カーナビ等で検索した際、「江戸屋陶房」又は「江戸屋倉庫」と表示される場合がありますが、いずれも「江戸屋弘東園」の所在地です



※駐車場の入り口に、誘導員が立ち案内いたします。

※自宅(兼)売店には、お客様が駐車されますので車、自転車共に必ず、駐車場に置いて下さい。

■今年、伊東農園さんが出演した原村政樹監督の映画「武蔵野 ～江戸の循環農業が息づく～」が上映され、好評を博しました。原村監督は、落ち葉掃きの際に挨拶され、市民の落ち葉掃きへの参加を循環農業の維持管理の大きな力だと言っておられました。

